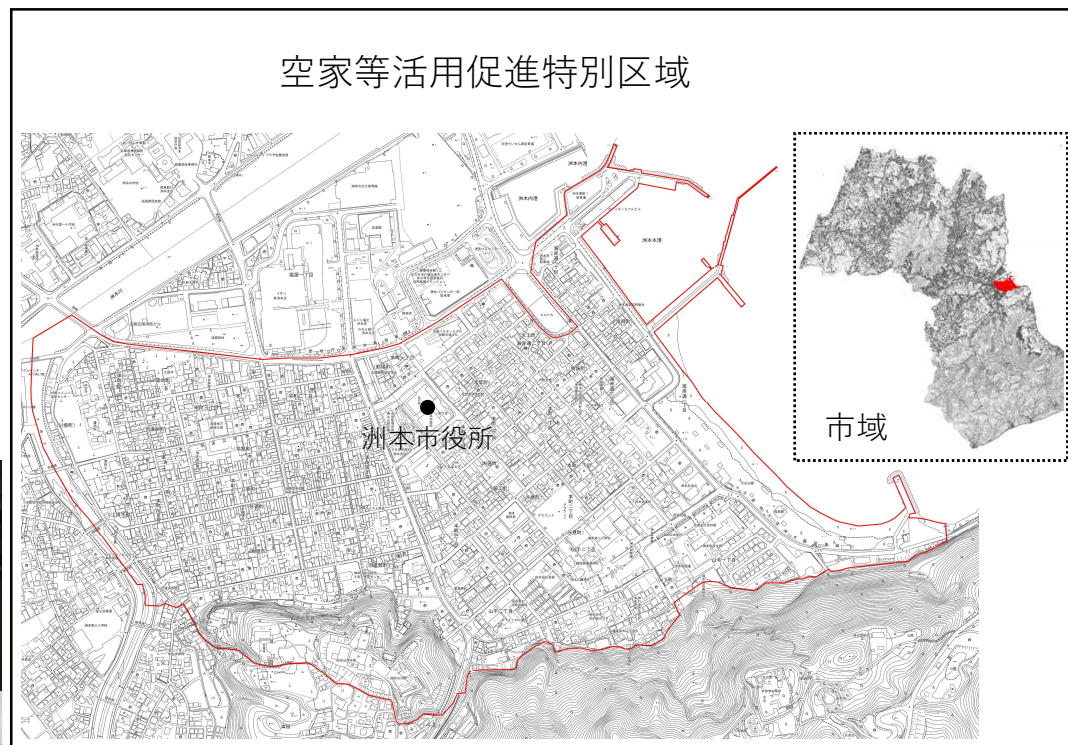


空家活用特区（洲本市城下町地区）

地区の概要 古くから城下町として栄え、商店街を核として淡路島の中心を担ってきた地域。空家率が高く、空家の増加が地域活力低下の要因となっている。

地区の目標 公民が連携して移住者等による空家の活用等を促進し、町並みの景観維持や定住人口の増加等を図ることにより、地域活力の維持を目指す。

空家活用サポート	(一社)兵庫県宅地建物取引業協会淡路支部が働きかけを実施
補助金	・ 空き家活用支援



空家活用特区指定地区一覧（R7.1.24時点）

指定日	地区名	面積	空家数 ※	空家率 ※	摘要
令和5年3月31日	赤穂市坂越地区	約26ha	75戸	約8%	市街化調整区域
	西脇市嶋地区	約40ha	22戸	約11%	市街化調整区域
令和5年9月12日	加西市宇仁地区	約900ha	35戸	約6%	市街化調整区域
令和6年1月19日	西脇市芳田地区	約1,783ha	39戸	約5%	市街化調整区域
	播磨町上野添・北野添地区	約54ha	40戸	約3%	市街化区域
令和6年6月14日	猪名川町大島地区	約3,197ha	77戸	約6%	市街化調整区域
	福崎町全域地区	約4,579ha	383戸	約4%	市街化区域 市街化調整区域 都市計画区域外
令和7年1月24日	洲本市城下町地区	約86ha	466戸	約13%	非線引き都市計画区域

※各市町が地区指定前の調査で把握した数